

中里学区コミュニティ推進会 令和5年度 総会

令和5年 4月22日(土)
午前10時より
中里交流センター 健康増進室

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 来賓挨拶
- 4 議 事
 - (1) 令和4年度事業報告について
 - (2) 令和4年度収支決算報告について
(会計監査報告)
 - (3) 令和5年度役員紹介
(役員選考委員会報告)
 - (4) 令和5年度事業計画(案)について
 - (5) 令和5年度収支予算(案)について
- 5 その他
- 6 閉 会

新型コロナウイルス感染症も3年を経過し、今年は4年目になりますが、昨年1月の6波、8月の7波、12月の8波により感染者数は激増し、1日に20万人を超える日も何日もあり、1年目の感染者は20万人死亡者3500人、2年目の感染者は150万人死亡者1万5千人、3年目の昨年は感染者は2700万人死亡者3万8千人となり昨年と一昨年を比較すると感染者数は1.8倍に、死亡者は2.5倍に致死率が低下しました。

ゼロコロナではなくコロナとの共生生活を進めるためにも、ワクチン接種は重要であり一昨年は、1回目・2回目ワクチン接種を1億人が実施し、昨年は3回目・4回目・5回目を実施しました。中里学区に於いても8月に松本医院が突然閉院となったために、市役所・賀美診療所の協力を得て中里交流センターでの集団接種が可能となり11月・12月に4回実施し220名の方に接種できました。

それらを受けて、昨年9月以降は緊急事態宣言が解除され、行動制限を行わない感染防止と社会経済活動の両立が始まりました。そして3月13日からマスク着用の管理も変更になり、5月連休明けには現在の2類からインフルエンザ管理並みの行動制限のない5類に移行の予定です。

コロナ下でも世の中はどんどん変化し続けています。一番大きなニュースはウクライナ戦争です。その影響は世界中に及び、日本にもエネルギー危機、防衛予算大幅拡大、小麦粉・原油などの原料高騰に加えてアメリカの金利上昇による円安拡大が追い打ちをかけ、物価上昇が止まらず食料品だけでも2万品目を超え、家電・燃料・日用品・外食等に及び今年4月現在でも2万品目を超え止まりそうにありません。特に卵は鳥インフルエンザの影響もあり値上げと品不足が続いており、また、電気料金も政府が補てんするなど異常な値上がりが続いております。もう一つの大きなニュースは安倍元首相銃撃死亡事件です。要人警護・国葬・旧統一教会の政治問題に発展しました。トルコ地震では死亡者5万人前後ともいわれる大きな犠牲者を出しました。それから全国をまたにかけての凶悪強盗犯のルフィーグループの特殊詐欺と広域強盗犯として逮捕されたのは今後の犯罪防止につながると思う。

中里学区に於いては、全世帯、全住民の皆様がコロナ感染防止対策を守って頂いたお陰で、クラスター感染もでておりません。そのような背景を受けて、交流センターも年間を通して開館することができ、各サークル活動、健康体操、サロン、おもちやライブラリー、長寿大学がコロナ前同様に実施することができました。また、文化祭・市役所職員研修・再発見ウォーク・中里市民ゴルフ・青少年育成部事業を実施することができました。

中里は人口は減少しても、広い面積と恵まれた自然環境を有しており、森林や耕作地などの資源を残して住み良い地域として行くためにも、中里学区の生活基盤で

ある学校・西部支所・駐在所・郵便局・農協・特別養護老人ホーム・医院・商店もコミュニティとして中里学区の大切な財産として維持していく必要があります。残念ながら、松本医院が閉院となり、セブンイレブンが閉店、JA 中里支店も11月で閉店となってしまいますが対応策を図っています。松本医院の患者様については、多くの方を賀美診療所に協力頂き受け入れて頂き、セブンイレブンについてはグループセブンまで中里号タクシーの運行範囲の許可を取りました。JA については700名の署名を集めて閉店後も変わらぬサービスを実施頂く様お願いしているところです。

国も県も市も、住みよい地域づくりに向けてがんばっておりますが、自分たちの町は自分たちが作るという言葉通り、中里学区は中里の独自性や希少価値を逆利用した活動が大切です。高齢化対応の一つである公共交通の運行経費はコロナ下での利用者減少により従来の3割地域負担ルールではコミュニティ協賛金が多額になってしまうので、運賃、地域負担金以外の不足金については行政負担として頂いて、コミュニティ協賛金を0にして頂きました。運行範囲が鞍掛葬祭場・十王スポーツ広場・多賀市民会館・賀美診療所・市役所に加えて、新しくグループセブンを追加しましたが、今後は常陸太田市へのさらなる運行範囲拡大を根気強く要望していく必要があります。その一方で少子化対策として9年前から採用された特任校制度を継続的に普及させ、新校舎が完成し日立市で最初の義務教育学校としてさらなる進化をさせるため、教育委員会・学校・PTAを支援して児童生徒数の増加を図っていく必要があります。

またお岩神社、玉だれの滝、きららの里、中里里川発電所などの日立24景やりんご・ブドウ園などの観光資源の開発支援による学区外から人を呼び込む、にぎわいつくりも大切です。茨城県北ロングトレイル320kmのコースが設定され中里学区内の御岩神社、玉だれの滝、フルーツ街道も通過点になっています。

東日本大震災時の避難所や復旧活動を見ても地域住民の協力、助け合いの「絆」がいかに大切であるかが分かりますが、中里学区にはその「絆」がずっと以前から築かれており、消防分団、中里駐在所のパトロール、水辺空間の除草作業、防災訓練、コミュニティ活動についても推進員さん、ボランティアの方、各部役員様方の仕事の合間をぬっての活動など厳しい環境化でそれぞれの立場で精一杯がんばっていただき、ご協力していただきましたおかげで従来からの事業は継続することができました。

それに加えて、下記に示す新しい活動や従来事業の充実を図って頂き、皆様のご努力に感謝申し上げます。

- 1) 新型コロナ関係
 - ・ 日立市の感染対策
 - ・ 日立市の感染者数
 - ・ 日立市のワクチン接種
 - ・ 中里学区の集団接種
- 2) 敬老高齢者元気応援事業
 - ・ 実施報告書
- 3) 中里学区の民生委員児童委員改選
 - ・ 担当地区
- 4) 茨城県北ロングトレイル
 - ・ 320km全コース
 - ・ 中里学区内コース
- 5) JA 中里支店 11月閉店
 - ・ 嘆願書提出
- 6) 中里小中学校
 - ・ 義務教育学校開校式
 - ・ 新入生、転入生募集
- 7) 防災・防犯
 - ・ 令和3年年12月10日防災訓練実施
 - ・ 東河内駐在所だより
- 8) 里川水辺空間
 - ・ 5月、8月、10月除草作業実施
- 9) 中里市民ゴルフ
 - ・ 第15回11月18日実施
- 10) 公共交通
 - ・ 利用状況
 - ・ 収支決算
- 11) 社会福祉関係
 - ・ コロナ対策支援フードバンク実施
 - ・ 社協会員会費
 - ・ 共同募金、歳末助け合い募結果報告
- 12) その他の関連情報
 - ・ 日立市新任職員研修
 - ・ 再発見ウォーク実施結果
- 13) 昨年ご活躍された方々
 - ・ 曾澤翼、梶山瑞枝、菊池守弘、曾澤隆司、梶山廣美の各氏

令和4年度 中里学区コミュニティ推進会 各部事業報告

部署	事業名	開催日	内容
総務部	・コミュニティ推進会総会	4月23日	※本年度、コロナ禍で先行き不透明であるが予定通り実施した。本年度も昨年同様、地域活性化を図るべく地域内の皆様方々のさらなるご協力を得て、活動に努めた。また、各行事に地域内外の皆様参加・ご協力により一緒に楽しく親睦を深めることが出来た。コロナ禍が、より自分の健康維持の大切さを再認識出来たと思います。「ふれあいの場」として笑顔の絶えない日々でした。
	・花いっぱい運動	6月-10月	
	・再発見ウォーク	11月13日	
	・中里学区市民ゴルフ	11月18日	
	・新年顔合わせ会	1月6日	
	・まゆ玉飾り（ふれあい祭り中止）	1月22日	
環境・防災部	・河川清掃	7月-8月	各地区の河川清掃、清掃を実施した。水辺空間の清掃作業では、地域の方々の協力により5・(7)・8・10月3回実施しました。10月23日の清掃時、県河川課がPRの為に作業の様子を録画した。防災訓練は、避難所開設支援実施と給水タンク組み立て実演を見学した。
	・道路不法投棄物回収	随時	
	・水辺空間清掃	5・8・10月	
	・防災訓練	12月10日	
	・防災研修	中止	
青少年育成部	・通学路の安全確認巡視	1回/月	※コロナ禍の対策状況を観つつ実施。交流や共同体験を通し青少年の心身ともに健康で明るい人間に育むことに寄与するため、「親が変われば、子どもも変わる」の啓発活動を根幹として各事業を推進しました。※水遊び・工作を作ろう・竹の工作遊び等の行事では、親も子供にかえり子と共に楽しむ事ができました。
	・親子教室支援	2回/月	
	・薬物乱用禁止キャンペーン	10月/11月	
	・わんぱく隊の実施	9月4日	
	・まゆ玉飾り	1月22日	
	・バス旅行(那須ハイランドパーク)	3月19日	
広報活性部	・学区内行事等の取材	随時	学区内行事等を取材して、広報誌やホームページに掲載することで、学区内住民に知らせるとともに学区外にも公開し、益々、中里学区の魅力を外に発信します。
	・広報誌『なかさと』の発行	4回/年	
	・コミュニティホームページの作成	随時	
福祉部	・ふれあい健康体操	2回/月	高齢者の健康維持に努めます。ふれあいサロンでは、高齢者同士のコミュニケーション場を提供し思いを共有する様に努めました。子育て支援では、自然的親子関係を構築の場を提供し親子の絆・人との絆を感じて頂ける様に努めた。
	・各地域ふれあいサロン	1回/月	
	・敬老会(高齢者元氣応援事業のみ)	9月実施	
	・子育て支援	2回/月	
長寿部	・軽スポーツ練習	1回/週	会員の積極的参加、ご協力を感謝申し上げます。『一人一人の健康は、みんなの健康です。』皆様方の心身の健康を第一に思い行事実施に努めました。「自分の健康が他の方々を幸福にさせる」皆様、健康な日々を過ごすためにも来年度も是非行事に参加下さい。
	・懇親会	10月・1月	
文化部	・囲碁・将棋大会(夏季・冬季)	8月・1月	例年、同様行事を計画した。多くの方々に参加して頂く様努めた。恒例の文化祭では、皆様のご協力により多数の作品を出展頂きました。来場者も多く交流の場となったことと思います。
	・文化祭・ふれあい祭り	11/6・7	
体育部	・春のスポーツ大会	中止	※本年度もコロナ禍及び学校敷地内整備中で春・秋のスポーツ行事は、中止となった。歩く会は、6月19日に実施した。※花貫溪谷散策では、大人・子ども共々自然の中を闊歩し、楽しみました。
	・歩く会	6月19日	
	・合同体育祭	中止	

令和4年度 中里コミュニティ推進会 生涯学習事業報告

支援事業

項目	時期	開催場所	摘要	参加人数

成人講座

項目	時期	開催場所	摘要	参加人数
そば教室①	7月14日	中里交流センター	講師：小野瀬 房江様	8名
そば教室②	7月22日			6名
ソーセージ作り教室	6月27日		講師：佐藤 志穂様	12名
健康体操教室①	6月9日	中里交流センター	講師：Yoshie 先生	14名
健康体操教室②	6月23日			14名
健康体操教室③	6月30日			12名
健康体操教室④	7月6日		講師：渡邊 真理恵 先生	10名
健康体操教室⑤	7月13日			8名
健康体操教室⑥	7月27日			6名
健康体操教室⑦	8月5日		講師：古村 薫 先生	9名
健康体操教室⑧	8月19日			7名
健康体操教室⑨	8月26日			8名
ミュージックベル 講座①	3月7日	中里交流センター	講師：山本 奈津子 様	8名

青少年講座

項目	時期	開催場所	摘要	参加人数
竹工作教室	8月27日	中里交流センター		21名
那須ハイランドパークバス旅行	3月19日	栃木県		47名

高齢者講座

項目	時期	開催場所	摘要	参加人数
第1回 中里長寿大学	7月7日	中里交流センター	開校式・「ベストプラス」演奏会	33名
第2回 中里長寿大学	9月15日		還付金詐欺・交通安全 講話 講師：草地裕子様 大津光世様	24名
第3回 中里長寿大学	10月27日		医療講話 講師：平田清次様	27名
第4回 中里長寿大学	11月17日		語り部・紙芝居 講師：石月ひろ子様	25名
第5回 中里長寿大学	1月19日		民話・レクリエーション 講師：日高民話の会	33名
第6回 中里長寿大学	2月16日		演奏会 ピアノ・大正琴 相澤瞭輔とファニーサウンズ	34名
第7回 中里長寿大学	3月2日		閉校式・DVD鑑賞	34名

その他 支援事業

項目	時期	開催場所	摘要	参加人数

参加者総数	400名
-------	------

令和4年度 中里学区コミュニティ推進会 収支決算報告

【収入の部】				(単位:円)	
項目	決算額	予算額	比較増減	備 考	
補助金	961,400	709,000	252,400	日立市コミュニティ推進協議会 ・単会活動費補助金	410,000
				再生資源還元金残額	29,000
				環境部門活動費補助	35,000
				道路敷違反広告物追放推進協議会	18,000
				再発見ウォーク	20,000
				自主防災訓練補助金	81,000
				防災訓練助成金	20,000
				河川愛護団体連絡会	140,000
				里川水辺空間管理費	0
				日立市社会福祉協議会より 広報活動補助金	8,400 200,000
生涯学習 活動費	660,000	660,000	0	講座・教室開催費	
繰越金	579,831	579,831	0	前年度繰越金	
雑入	12	10	2	貯金利息	12
合計	2,201,243	1,948,841	252,402		



【支出の部】				(単位:円)	
項目	決算額	予算額	比較増減	備 考	
会議費	5,840	20,000	△ 14,160	会議費用	
事務費	34,564	35,000	△ 436	ハガキ・切手	
事業費	542,228	845,000	△ 302,772	会報「中里」発行事業	40,000
				地域環境美化事業 ・環境美化活動	5,220
				・花いっぱい運動	38,000
				再発見ウォーク	20,000
				新年顔合せ会	77,228
				防災訓練	101,656
				各部補助金 体育部(歩く会)	40,000
				体育部(体育祭)	0
				文化部(文化祭)	80,000
				青少年部(スキー教室)	0
管内各地河川清掃事業	140,124				
里川水辺空間管理事業	0				
単会活動費 返金	0	0	0	単会補助金返金 生涯学習費返金	
生涯学習 活動費	625,817	660,000	△ 34,183	長寿大学 講座・講師謝礼・材料費等	
研修費	40,000	70,000	△ 30,000	会長研修会負担金 その他研修参加費	
予備費	0	318,841	△ 318,841		
合計	1,248,449	1,948,841	△ 700,392		

収入	支出	差引残額
2,201,243	1,248,449	952,794

監 査 報 告

令和4年度中里学区コミュニティ推進会の収入支出決算について監査を実施した結果、関係証書及び書類とも適正に収入支出されていたことを認めます。

令和5年 4月 19日

監事 木村 豊司 
監事 山崎 一久 

令和4年度 中里学区コミュニティ推進会 収支決算書

収入の部

総務部・環境防災部・広報活性部、生涯学習事業

項目	決算額①	予算額②	比較増減①-②	備考
補助金	961,400	709,000	252,400	単会活動費、再生資源還元金 河川愛護団体連絡会 他
生涯学習活動費	660,000	660,000	0	講座、教室開催
繰越金・雑入	579,843	579,841	2	前年度繰越金、預金利息等
小計	2,201,243	1,948,841	252,402	

青少年育成部

補助金	90,000	140,000	△ 50,000	日立市青少年育成会議より
雑収入	0	713	△ 713	
繰越金	75,287	75,287	0	
小計	165,287	216,000	△ 50,713	

長寿部

助成金	20,000	20,000	0	高齢者福祉協議会より
負担金	26,400	26,400	0	単会クラブ負担金
繰越金・雑入	85,672	83,600	2,072	前年度繰越金 雑入等
小計	132,072	130,000	2,072	

文化部

補助金	40,000	40,000	0	日立市文化協会加盟補助金
助成金	80,000	80,000	0	中里学区コミュニティ推進会より
繰越金・雑入	231,408	169,000	62,408	前年度繰り越し金、ご芳志、利子等
小計	351,408	289,000	62,408	

体育部

助成金	40,000	56,000	△ 16,000	日立市体育協会より
補助金	60,000	220,000	△ 160,000	社協、コミュニティ推進会より
繰越金・雑入	42,240	84,000	△ 41,760	繰越金、体育祭ご芳志、預金利子等
小計	142,240	360,000	△ 217,760	
合計	2,992,250	2,943,841	48,409	

支出の部

総務部・環境防災部・広報活性部、生涯学習事業

項目	決算額①	予算額②	比較増減①-②	備考
会議・事務費	40,404	55,000	△ 14,596	はがき代・お茶代
事業費	542,228	845,000	△ 302,772	再生資源還元金、防災訓練 環境美化・再発見ウォーク
生涯学習活動費	625,817	660,000	△ 34,183	講座、教室開催
研修・予備費等	40,000	388,841	△ 348,841	前年度繰越金、預金利息等、返還金
小計	1,248,449	1,948,841	△ 700,392	

青少年育成部

会議・事務費	20,899	23,000	△ 2,101	はがき、切手、用紙代
事業費	106,744	170,000	△ 63,256	まゆだま飾り・わんぱく隊
諸費	6,000	23,000	△ 17,000	
小計	133,643	216,000	△ 82,357	

長寿部

通信・会議費	4,214	10,000	△ 5,786	はがき、切手代等
事業・旅費	43,052	100,000	△ 56,948	研修旅行、旅費等
諸費	0	20,000	△ 20,000	研修費、参加費等
小計	47,266	130,000	△ 82,734	

文化部

事務・会議費	9,064	28,000	△ 18,936	はがき、切手代等
事業費	161,901	208,000	△ 46,099	サークル活動費、文化祭等
負担・予備費	9,092	53,000	△ 43,908	負担金、研修費等
小計	180,057	289,000	△ 108,943	

体育部

事務・会議費	6,300	22,600	△ 16,300	はがき、切手代等
事業費	65,824	285,000	△ 219,176	歩く会
負担金・諸費	18,640	52,400	△ 33,760	日立スポーツ協会30周年記念式典参加
小計	90,764	360,000	△ 269,236	
合計	1,700,179	2,943,841	△ 1,243,662	

* なお、福祉部につきましては、次紙添付書を確認して下さい。

(報告第2号)

令和4年度

中里学区社会福祉協議会収入支出決算報告

<収入>

(単位:円)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	付 記
1 市社協交付金	1,537,000	1,537,000	0	活動交付金 965,000 ふれあいサロン事業 354,000 おもちゃライブラリー事業 30,000 あんしん・安全ネットワーク強化事業 104,000 ふれあい健康クラブ事業 84,000
2 寄付金	1,000	0	△ 1,000	
3 諸収入	278	6	△ 272	預金利子他
4 繰越金	275,722	275,722	0	前年度繰越金
合 計	1,814,000	1,812,728	△ 1,272	

<支出>

(単位:円)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	付 記
1 運営費	922,000	927,176	5,176	
1 事務運営費	780,000	780,000	0	
2 事務管理費	142,000	147,176	5,176	電話、パソコン等通信費、切手代 53,617 総会、役員会、会議費 47,789 消耗品費 45,770
2 事業費	882,000	679,142	△ 202,858	
1 総務部	20,000	14,500	△ 5,500	広報紙発行費 14,500
2 ネットワーク部	216,000	165,901	△ 50,099	あんしんネット対象者訪問活動 32,428 あんしん・安全ネットワーク強化事業 104,000 ボランティア交流会 10,800 高齢者交流会 18,053 要援護実態調査 620 三世代交流事業 0
3 福祉事業部	646,000	498,741	△ 147,259	ふれあい健康クラブ事業 84,741 ボランティア活動費 0 福祉施設研修会 0 教育講演会 0 ふれあいサロン事業 354,000 おもちゃライブラリー事業 30,000 各種団体への助成 30,000
3 予備費	10,000	0	△ 10,000	
合 計	1,814,000	1,606,318	△ 207,682	

収入合計1,812,728円－支出合計1,606,318円＝206,410円 (令和5年度への繰越金)

令和4年度 中里学区社会福祉協議会事業報告

事業名	期 日	会 場	事 業 内 容
基盤強化事業	4月12日	中里交流センター	総会
	7月12日・令和5年4月3日	事 務 局	役員会
	7・10・12月	管 内	福祉募金への協力
	随時	事 務 局	関係団体との意見交換会
福祉活動事業	毎月第2・第4(火曜日)	中里交流センター	ふれあい健康クラブ(機能訓練)
	毎月第2・第4(木曜日)	中里交流センター	おもちゃライブラリー
	7月21日	中深荻町・東河内町	巡回安全サービス
	9月11日	体 育 館	敬老会開催(中止)
	9月13日	中 里 小 学 校	中里小中学校教育講演会
	10月	運 動 場	合同体育祭(中止)
	未定	未 定	福祉施設研修会(中止)
	11月5日・6日	中里交流センター	文化祭
	12月10日	中里交流センター	防災訓練
	1月	中里交流センター	三世代交流会(中止)
	3月2日	中里交流センター	健康講座(長寿大学)
支援活動事業	随時	自 宅 へ 訪 問	要援護者の慰問
	随時	自 宅 へ 訪 問	ひとり暮らし見守り活動
	随時	自 宅 へ 訪 問	あんしん・安全ネットワーク強化事業
実態把握事業	随時		要援護者実態調査
そ の 他	・ふれあいサロン各地区ごとに実施(月1回から4回)地区ごとに実施 ・地区社協だより年2回発行 ・各種会議への参加 ・ふれあいサロン代表者会議 (年1回)		

令和5年度 基本活動方針

今年度に入ってコロナの感染者数は、全国で1万人以下、茨城県でも200人以下、日立市でも10人以下と落ち着いた状態が続いております。そのような背景を受けて3月13日からマスク着用管理が変更になり、政府は5月の連休明けから現在の2類からインフルエンザ管理並みの行動制限のない5類に移行予定のようです。

中里学区の皆様には、これからも日立市からの広報を中心とした感染防止対策やワクチン接種情報に取り組んで頂きたいと思っております。新型コロナウイルスワクチンの接種は、5年度も実施されますが、年齢、基礎疾患のある方、医療機関・高齢者施設従事者によって接種スケジュールが異なりますので指示に従ってください。

日立市は地球温暖化防止のため、家庭での脱炭素化の取り組みに補助金を出します。伊藤ヨーカ堂跡の大型商業施設を「ヒタチエ」と呼びその中に日立市役所日立駅前出張所として祝日、年末年始を除いて毎日開所しています。日立市で子育てすればいろいろなメリットがありますのでご活用ください。コミュニティ活動は市民生活には不可欠のものでありますが従来のやり方では、運営が難しくなっているということで、新たな時代にふさわしい、市民が求める、市民意識を高めるコミュニティ活動が実施されます。移動図書館車の「たかすず号」をご利用ください。市報配布は昨年は中里タクシーにお願いしておりましたが、4月5日号から専門員の方に依頼することにしました。最大のメリットは全世帯ほぼ同時期に配布されることです。

コミュニティの基本的指針としては、急速に進行する少子高齢化を常に念頭において、各専門部の事業及び行事の内容については中里の現状を踏まえ、中里学区に
あう手法で進めていくことが大切です。

そのためには、コミュニティ活動を広く理解していただくための情報発信が大切であり、回覧板情報、広報誌の充実、J-WAY、FMひたちの活用、ホームページの充実に努めてまいります。

コミュニティ活動の主体は中里学区住民の方々ですから、地域の人たちが連帯意識を高め、協働しながら、地域総ぐるみで事業や行事を実践していただき、諸問題についても対応を図っていく必要があります。

高齢化対策として公共交通の普及を図ってまいりましたが、セブンイレブン閉店
対応としてグループセブンへの運行を拡大しました。また常陸太田市への運行範囲
の拡大を要望してまいります。少子化対策として9年前から日立市内から中里小中
学校への転入できる特任校制度を採用しました。この4月からスクールバスが2台
になり通学範囲が拡大されました。児童・生徒の安定確保を図っていく必要あり
ます。一昨年42名、昨年55名、今年65名と着実に増加傾向にあり、90名の
定員一杯になることを期待しております。

消防分団や中里駐在所の皆様のご支援ご協力を頂きながら災害・事故・犯罪防止を図ってまいります。コミュニティの主活動は、従来からの継続事業や行事の推進であり日常的な活動が大切であり、それに加えて今年度は下記項目を重点テーマに取り組んでまいります。

- 1) 中里学区の人口構成(令和4年1. 1現在)
 - ・地区別構成一覧
 - ・中里地区年齢別人口構成一覧
- 2) 日立市の各種お知らせ
 - ・ワクチン接種のお知らせ
 - ・新型コロナウイルス感染症対応
 - ・ゼロカーボンシティひたち補助金
 - ・日立駅前大型商業施設
 - ・日立市の子育て支援
 - ・移住・定住にむけた「住まい」にかかわる支援
 - ・移動図書館たかすず号利用案内、出前寄席案内
 - ・コミュニティあり方委員会
 - ・わがまちの桜23選
- 4) 中里学区への支援
 - ・医療環境、購買環境、その他
- 5) 健康づくりの推進
 - ・令和3年度健康づくりガイドブックを全世帯に配布
 - ・マイナンバーカード
 - ・日立市の高齢者相談窓口
- 5) 防災関係
 - ・防災マップ
 - ・建屋倒壊率マップ
- 6) 公共交通
 - ・季刊誌
 - ・運転員、オペレータ当番表
- 7) 学校関係の情報
 - ・中里小中学校の教職員の人事異動
 - ・中里小中学校の児童生徒数
- 8) その他関連情報
 - ・JWAY
 - ・悪質商法撃退マニュアル

令和5年度 中里学区コミュニティ推進会 各部事業計画 (案)

部署	事業名	開催日	内容
総務部	・コミュニティ推進会総会	4月22日	※本年度、コロナ禍も治まりつつある為、予定通り計画しました。本年度も昨年同様、地域活性化を図るべく地域内の皆様方々のさらなるご協力を得て、活動に努めます。また、各行事に地域内外の皆様のご協力により一緒に楽しく親睦を深めることが出来るように努めます。皆様の健康が一番と、祈念します。「ふれあい・共感・絆」と「心身健康」に！！
	・花いっぱい運動	6月-10月	
	・ふれあい祭り	11月4日	
	・中里学区市民ゴルフ	11月20日	
	・新年顔合わせ会	1月	
	・どんど火祭り	1月	
環境・防災部	・河川清掃	7月-8月	※昨年度、中里小中学校も開校し水辺空間も様変わりしました。環境保護の為に各地区の河川清掃、清掃を実施します。水辺空間の美化に努めたいの場・集いの場となる様、地域の方々協力を得て努めて参ります。地域の皆様と共に防災意識高揚に努めます。防災訓練及び防災研修は、各月で日程は、後報とします。
	・道路不法投棄物回収	随時	
	・水辺空間清掃	5・8・10月	
	・防災訓練	12月	
	・防災研修	2月	
青少年育成部	・通学路の安全確認巡視	随時	※コロナ禍の対策状況を観つつ実施。交流や共同体験を通し青少年の心身ともに健康で明るい人間に育むことに寄与するため、「親が変われば、子どもも変わる」の啓発活動を根幹として各事業を推進します。 ①世代を越えた人と人とのふれあいを図る。 ②親と子が参加出来る行事を通して青少年の健全育成を図る。 ③地域、学校、家庭との連携を深める。 ④日立市青少年育成推進会議への行事参加と協力。
	・親子教室支援	2回/月	
	・薬物乱用禁止キャンペーン	10月/11月	
	・わんぱく隊の実施	9月	
	・どんど火祭り	1月	
広報活性部	・学区内行事等の取材	随時	学区内行事等を取材して、広報誌やホームページに掲載することで、学区内住民に知らせるとともに学区外にも公開し、益々、中里学区の魅力を外内外に発信します。
	・広報誌『なかさと』の発行	4回/年	
	・コミュニティホームページの作成	随時	
福祉部	・ふれあい健康体操	2回/月	高齢者の健康維持に努めます。ふれあいサロンでは、高齢者同士のコミュニケーション場を提供し思いを共用する様に努めます。子育て支援では、自然的親子関係を構築の場を提供し親子の絆・人との絆を感じて頂ける様に努めます。
	・各地域ふれあいサロン	1回/月	
	・敬老会	未定	
	・子育て支援	2回/月	
長寿部	・軽スポーツ練習	1回/週	会員の積極的参加、ご協力をお願いします。『一人一人の健康は、みんなの健康です。』皆様方の心身の健康を第一に思い行事实施に努めます。「自分の健康が他の方々を幸福にさせる」皆様、健康な日々を過ごすために是非行事に参加下さい
	・懇親会	10月・1月	
	・いも煮会	11月	
文化部	・囲碁・将棋大会(夏季・冬季)	8月・1月	例年、同様行事を計画した。多くの方々に参加して頂く様努めます。皆様の心身の健康を祈念し、ご協力を願います。
	・文化祭・ふれあい祭り	11/4・5	
	・どんど火祭り	1月	
体育部	・春のスポーツ大会	4/15(中止)	※グランド工事期間(~9月頃)で春の行事は、中止。歩く会は、6月11日に実施予定であるが詳細は、未定です。合同体育祭は、実施予定。他の行事の支援協力に務める。
	・歩く会	6月11日	
	・合同体育祭	未定	

令和5年度 中里コミュニティ推進会 生涯学習事業計画（案）

支援事業

項目	時期	開催場所	摘要

成人講座

項目	時期	開催場所	摘要
健康体操教室①	未定	中里交流センター	講師：
健康体操教室②	未定		
健康体操教室③	未定		講師：
健康体操教室④	未定		
健康体操教室⑤	未定		講師：
健康体操教室⑥	未定		

青少年講座

項目	時期	開催場所	摘要
		中里交流センター	

高齢者講座

項目	時期	開催場所	摘要
第1回 中里長寿大学	7月1日	中里交流センター	開校式・出前寄席
第2回 中里長寿大学	9月21日		講演
第3回 中里長寿大学	10月26日		郊外学習
第4回 中里長寿大学	11月16日		講話
第5回 中里長寿大学	1月18日		医療講話
第6回 中里長寿大学	2月15日		講話
第7回 中里長寿大学	3月7日		閉校式

その他 支援事業

項目	時期	開催場所	摘要
スキー教室	2月	未定	青少年健全育成、相互親睦
防災研修	3月	未定	

令和5年度 中里学区コミュニティ推進会 収支予算(案)

(単位:円)

【収入の部】

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
補助金	916,000	709,000	207,000	市コミュニティ推進協議会 ・単会活動費補助金 410,000 環境部門活動助成 35,000 再発見ウォーク 20,000 自主防災訓練助成金 20,000 河川愛護団体連絡会 140,000 日立市社会福祉協議会より 10,000 防災訓練補助金 81,000 広報活動補助金 200,000
生涯学習活動費	660,000	660,000	0	講座・教室開催費
繰越金	952,794	579,831	372,963	前年度繰越金
雑入	10	10	0	預金利子ほか
合計	2,528,804	1,948,841	579,963	

(単位:円)

【支出の部】

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
会議費	20,000	20,000	0	会議費用
事務費	35,000	35,000	0	コピー代・ハガキ・切手等
事業費	860,000	845,000	15,000	会報「なかさと」発行事業 40,000 地域環境美化事業 ・環境美化活動 15,000 ・花いっぱい運動 45,000 再発見ウォーク 20,000 新年顔合わせ会 80,000 自主防災訓練 100,000 防災研修 100,000 各部補助金 体育部(歩く会) 40,000 体育部(体育祭) 150,000 文化部(文化祭) 80,000 青少年育成部(スキー教室) 50,000 管内各地河川清掃事業 140,000
生涯学習活動費	660,000	660,000	0	講座・教室講師謝礼
研修費	70,000	70,000	0	会長研修会負担金 その他研修会会費等
予備費	883,804	318,841	564,963	その他予備費用(福祉等援助)
合計	2,528,804	1,948,841	579,963	

収入	支出	残高
2,528,804	2,528,804	0

令和5年度 中里学区コミュニティ推進会 収支予算(案)

収入の部

総務部・環境防災部・広報活性部、生涯学習事業

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
補助金	916,000	709,000	207,000	単会活動費、再生資源還元金 河川愛護団体連絡会 他
生涯学習活動費	660,000	660,000	0	講座、教室開催
繰越金・雑入	952,804	579,841	372,963	前年度繰越金、預金利息等
小計	2,528,804	1,948,841	579,963	

青少年育成部

補助金	140,000	140,000	0	日立市青少年育成会議より
雑収入	356	713	△ 357	
繰越金	31,644	75,287	△ 43,643	
小計	172,000	216,000	△ 44,000	

長寿部

助成金	20,000	20,000	0	高齢者福祉協議会より
負担金	24,000	26,400	△ 2,400	単会クラブ負担金 (負担者数: 46名)
繰越金・雑入	86,000	83,600	2,400	前年度繰越金 他
小計	130,000	130,000	0	

文化部

補助金	40,000	40,000	0	日立市文化協会加盟補助金
助成金	80,000	80,000	0	中里学区コミュニティ推進会より
繰越金・雑入	172,000	169,000	3,000	前年度繰り越し金、ご芳志、利子等
小計	292,000	289,000	3,000	

体育部

助成金	220,000	220,000	0	日立市体育協会より
補助金	56,000	56,000	0	社協、コミュニティ推進会より
繰越金・雑入	84,000	84,000	0	前年度繰越金、ご芳志、預金利子等
小計	360,000	360,000	0	
合計	3,482,804	2,943,841	538,963	

支出の部

総務部・環境防災部・広報活性部、生涯学習事業

単位:円

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
会議・事務費	55,000	55,000	0	連絡用はがき、切手、会議賄い代
事業費	860,000	845,000	15,000	単会活動費、再生資源還元金 河川愛護団体連絡会 他
生涯学習活動費	660,000	660,000	0	講座、教室開催
研修・予備費等	953,804	388,841	564,963	前年度繰越金、預金利息等
小計	2,528,804	1,948,841	579,963	

青少年育成部

会議・事務費	20,000	23,000	△ 3,000	はがき、切手、用紙代等
事業費	130,000	170,000	△ 40,000	わんぱく隊・まゆだま飾り
諸費	22,000	23,000	△ 1,000	
小計	172,000	216,000	△ 44,000	

長寿部

通信・会議費	10,000	10,000	0	はがき、切手代等
事業・旅費	80,000	80,000	0	研修旅行、旅費等
諸費	40,000	40,000	0	研修費、参加費等
小計	130,000	130,000	0	

文化部

事務・会議費	29,000	28,000	1,000	用紙・はがき代等
事業費	215,000	208,000	7,000	サークル活動費、文化祭等
負担・予備費	48,000	53,000	△ 5,000	負担金、研修費等
小計	292,000	289,000	3,000	

体育部

事務・会議費	22,600	22,600	0	はがき、切手代等
事業費	285,000	285,000	0	歩く会、合同体育祭等
負担金・諸費	52,400	52,400	0	加盟負担金、研修費等
小計	360,000	360,000	0	
合計	3,482,804	2,943,841	538,963	

* なお、福祉部につきましては、別紙添付書を確認して下さい。

(議案第2号)

令和5年度

中里学区社会福祉協議会収入支出予算書(案)

<収入>

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	付 記
1 市社協交付金	1,541,800	1,537,000	4,800	活動交付金 959,000 ふれあいサロン事業 354,000 おもちゃライブラリー事業 30,000 あんしん・安全ネットワーク強化事業 114,800 ふれあい健康クラブ事業 84,000
2 寄付金	1,000	1,000	0	
3 諸収入	190	278	△ 88	預金利子他
4 繰越金	206,410	275,722	△ 69,312	前年度繰越金
合 計	1,749,400	1,814,000	△ 64,600	

<支出>

(単位:円)

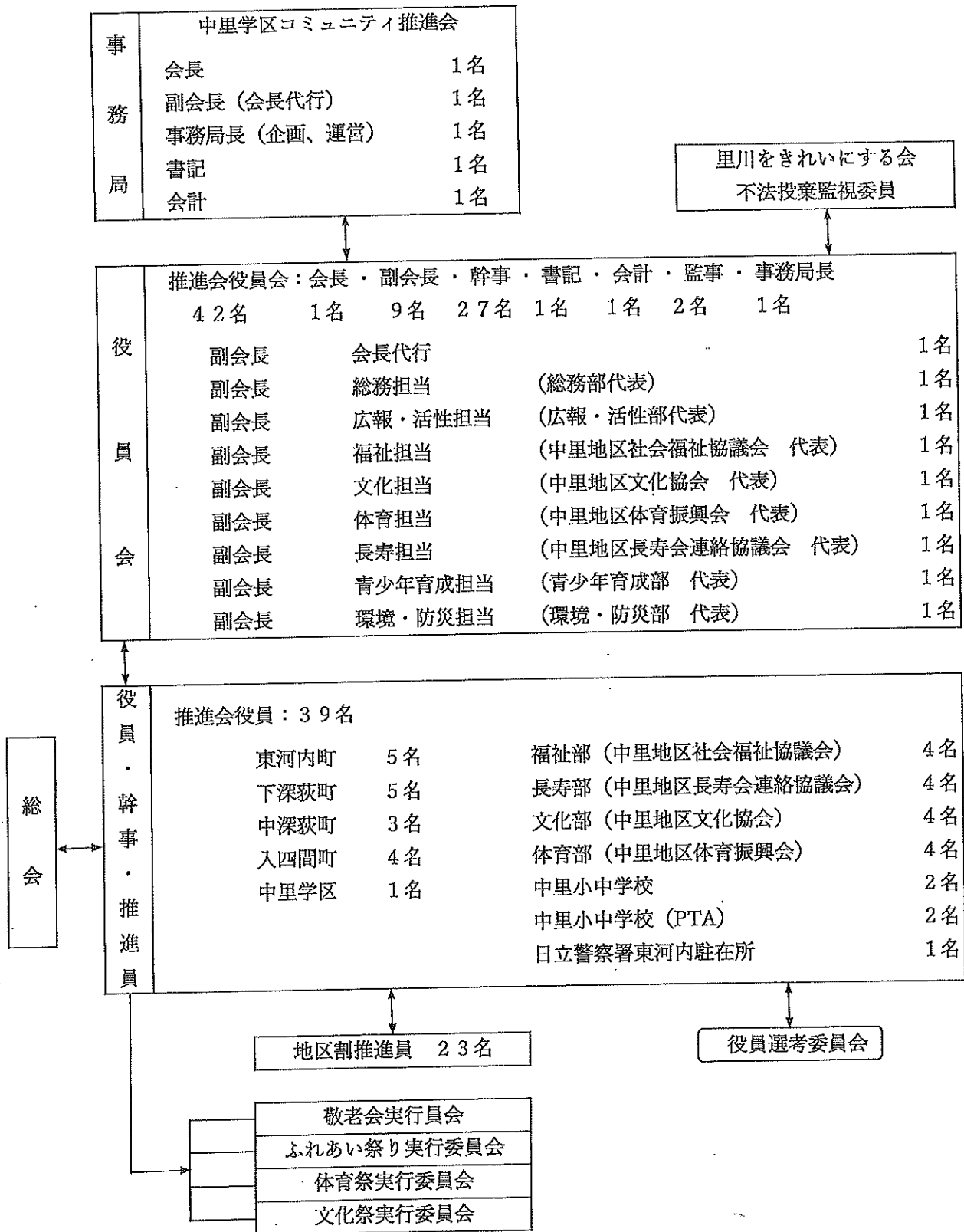
科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	付 記
1 運営費	899,600	922,000	△ 22,400	
1 事務運営費	780,000	780,000	0	
2 事務管理費	119,600	142,000	△ 22,400	電話、パソコン等通信費、切手代 50,000 総会、役員会、会議費 40,000 消耗品費 29,600
2 事業費	839,800	882,000	△ 42,200	
1 総務部	15,000	20,000	△ 5,000	広報紙発行費 15,000
2 ネットワーク部	192,800	216,000	△ 23,200	あんしんネット対象者訪問活動 23,000 あんしん・安全ネットワーク強化事業 114,800 ボランティア交流会 10,000 高齢者交流会 15,000 要援護実態調査 10,000 三世代交流事業 20,000
3 福祉事業部	632,000	646,000	△ 14,000	ふれあい健康クラブ事業 84,000 ボランティア活動費 4,000 福祉施設研修会 80,000 講演会・健康講座 20,000 ふれあいサロン事業 354,000 おもちゃライブラリー事業 30,000 各種団体への助成 60,000
3 予備費	10,000	10,000	0	
合 計	1,749,400	1,814,000	△ 64,600	

収入合計1,749,400円 支出合計1,749,400円

令和5年度 中里学区社会福祉協議会事業計画（案）

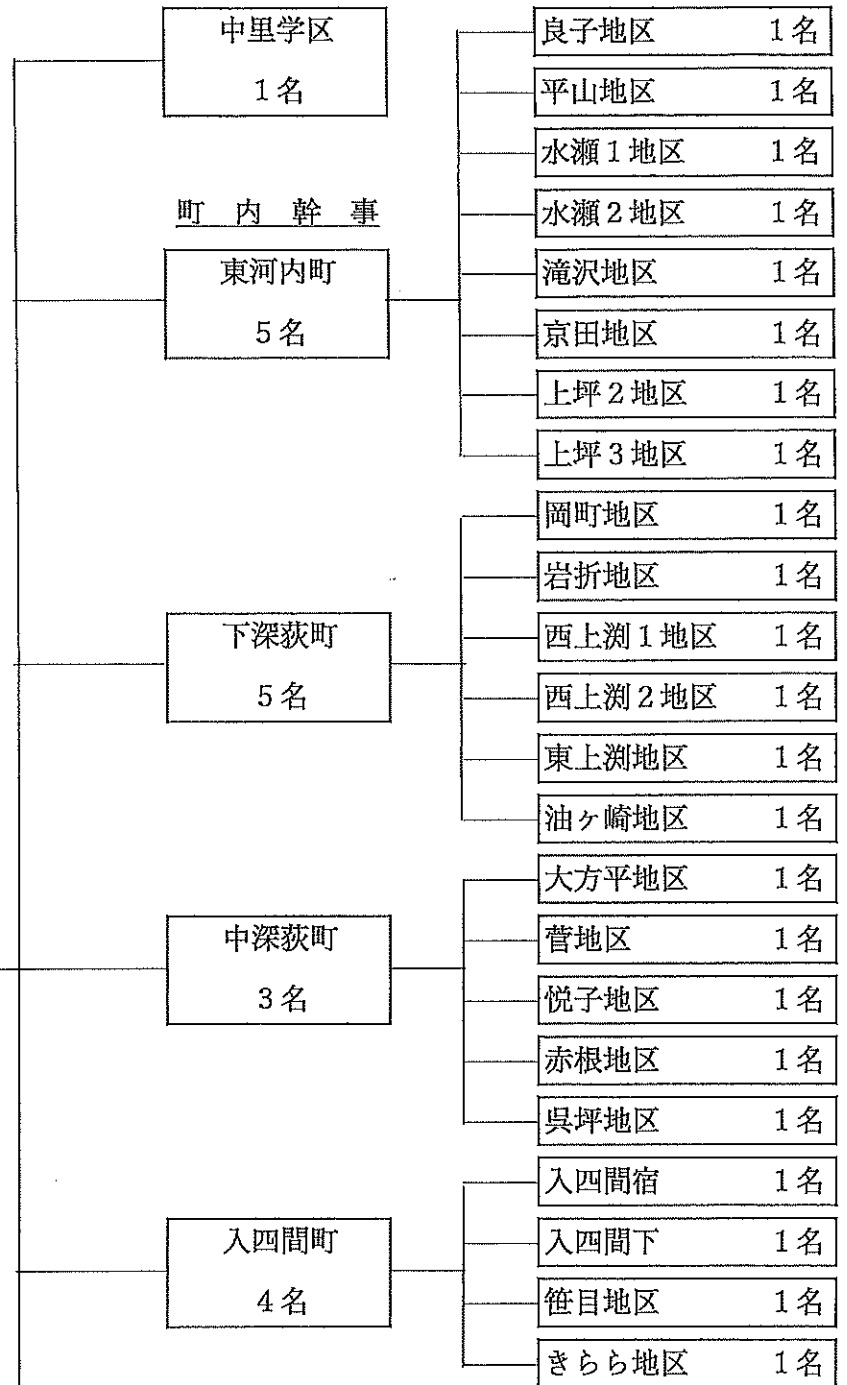
事業名	期 日	会 場	事 業 内 容
基盤強化事業	4月10日	中里交流センター	総会
	7月・3月	事 務 局	役員会
	7・10・12月	管 内	福祉募金への協力
	随時	事 務 局	関係団体との意見交換会
福祉活動事業	毎月第2・第4(火曜日)	中里交流センター	ふれあい健康クラブ(機能訓練)
	毎月第2・第4(木曜日)	中里交流センター	おもちゃライブラリー
	6月10日	山水苑サテライト	研修会
	未定	未 定	教育講演会(中里小、中学校主催)
	9月9日	中 里 小 学 校	敬老会開催(未定)
	11月	中里交流センター	ふれあい秋祭り 文化祭
	11月16日	未 定	巡回安全サービス
	12月	中里交流センター	中里防災訓練
	1月	中里交流センター	三世代交流会
	3月	中里交流センター	健康講座(長寿大学)
支援活動事業	随時	自 宅 へ 訪 問	要援護者の慰問
	随時	自 宅 へ 訪 問	ひとり暮らし見守り活動
	随時	自 宅 へ 訪 問	あんしん・安全ネットワーク強化事業
実態把握事業	随時		要援護者実態調査
選択事業	6月	中 里 中 学 校	愛の文通
そ の 他	・ふれあいサロン各地区ごとに実施(月1回から4回)地区ごとに実施 ・地区社協だより年2回発行 ・各種会議への参加 ・ふれあいサロン代表者会議 (年1回)		

中里学区コミュニティ推進会 組織図



地区割推進員

会長	1名
副会長（会長代行）	1名
副会長（部会長）	8名
幹事	27名
書記	1名
会計	1名
監事	2名
事務局長	1名



旧木の根坂全区

各種団体幹事

福祉部（社会福祉協議会）	4名
長寿部（長寿会連絡協議会）	4名
文化部（文化協会）	4名
体育部（体育振興会）	4名
中里小中学校（2名）	2名
中里小中学校PTA（2名）	2名
日立警察署東河内駐在所	1名

令和5年度役員改選結果

No.	地区	令和4年度	令和5年度	
1	東河内町	久保木 正美	後藤 辰夫	新任
2		弓野 竜二	大森 一樹	新任
3		齋藤 智子	齋藤 智子	留任
4		生田目秀雄	生田目克紀	新任
5		和地 正司	和地 正司	留任
1	下深荻町	石川 諒一	石川 諒一	留任
2		武藤 隆之	武藤 隆之	留任
3		梶山 隆寿	梶山 隆寿	留任
4		椎名 幸則	渡辺 修	新任
5		藤本 一郎	椎名 康雄	新任
1	中深荻町	鈴木 信一	鈴木 信一	留任
2		會澤 耕平	會澤 正美	新任
3		弓野 義邦	根本 清良	新任
1	入四間町	金川 勝也	増子 英徳	新任
2		関 行男	関 行男	留任
3		木内 敏男	木内 敏男	留任
4		渡辺 民弥	清末 武	新任
		新規役員(太文字) 2名		

※役員任期は、2年間(2年度間)

※悦子・格面・赤根地区及び水瀬地区は、コミュニティの改選時期と
コミュニティの改選時期と1年ずれている

中里学区コミュニティ推進会 役職、役員名 (令和5年度)

任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日

敬称略

部 署	氏 名	役 職	活 動 内 容
	石川 諒一	会 長	*会を統括し、円滑なコミュニティ活動の推進
(会長代行)			
総務部	鈴木 信一	副会長・部長	*コミュニティ推進会の企画運営
	和地 正司	部 員	*委託料の管理運営
	椎名 康雄	部 員	*各部行事への支援
	清末 武	部 員	
環境・防災部	會澤 正美	副会長・部長	*空き缶、空き瓶回収と落書き防止及び河川清掃
	関 行男	部 員	*地域内不法投棄の定期的な巡視
	渡辺 修	部 員	*花いっぱい運動の推進と定着化
	大森 一樹	部 員	
	根本 清良	部 員	*防災訓練、防災視察研修の実施
青少年育成部	武藤 隆之	副会長・部長	*青少年の非行防止に努める
	齋藤 智子	部 員	*不審者侵入防止と定期的なパトロールの実施
	増子 英徳	部 員	
広報・活性部	後藤 辰夫	副会長・部長	*広報誌による地域内の情報の伝達及び行事案内
	木内 敏男	部 員	*広報誌の発行 4回/年
	梶山 隆寿	部 員	*地域内の活性化
	生田目 克紀	部 員	
福祉部	與澤 広司	副会長・部長	*小学校、中学校との連携強化
	安島 光子	部 員	*ふれあい健康講座等の充実
	大森 智子	部 員	*ひとり暮らし高齢者への奉仕活動
	根本 時子	部 員	
長寿部	會澤 修	副会長・部長	*高齢者の健康維持管理の推進
	清末 武	部 員	*軽スポーツを含め参加者の維持、拡大
	岩田 ナミ	部 員	*親睦会、研修会の実施
	梶山 栄子	部 員	
文化部	木村 豊司	副会長・部長	*趣味サークル活動の支援
	石川 和子	部 員	*地区文化祭の実施
	椎名 美和子	部 員	
	會澤 のり子	部 員	
体育部	綿引 千尋	副会長・部長	*全住民対象に気軽に参加できる事業の展開
	山崎 一久	部 員	*事業、行事への参加人員の確保
	鈴木 修	部 員	*楽しんでできるスポーツの導入
	鶴田 敬史	部 員	
	木村 豊司	監 事	*コミュニティ推進会の収支監査
	山崎 一久	監 事	
学校役員	園部 義隆		日立市立中里小中学校 前期教頭
	荒川 英俊		日立市立中里小中学校 後期教頭
PTA役員	會澤 太司		日立市立中里小中学校 PTA副会長
	草地 孝幸		日立市立中里小中学校 PTA副会長
駐在所	田山 敦		日立警察署東河内駐在所